

医療安全〈A2〉

オーガナイザー
医療安全推進部
水本 一弘

I 一般学習目標

医療機関における安全管理上必要な知識を習得する。有害事象（インシデント、アクシデント）は常に起こりうることを理解し、その予防と発生時対応に必要な知識と技術を習得する。

II 個別学習目標

1. 医療機関における安全管理について概説できる。
2. 医療における安全確保について概説できる。
3. 安全文化について説明できる。
4. ヒューマンエラーについて説明できる。
5. 有害事象、医療事故と医療過誤の違いについて説明できる。
6. 有害事象を防止するための基本的予防策について説明できる。
7. 有害事象発生時の対応について説明できる。
8. チーム医療の意義と実践について概説できる。
9. ノンテクニカルスキルについて概説できる。
10. 情報共有、相互理解に必要なコミュニケーションを実践できる。
11. 医療安全に関連した法規や罰則規定を説明できる。
12. 医療事故調査制度について説明できる。

III 教育内容および講義日程表

No	月日	曜日	時限	項目	担当
1	R3. 9. 16	(木)	1	医療安全基礎知識	水本
2	R3. 9. 30	(木)	1	安全管理・チーム医療	田村
3	R3. 10. 5	(火)	5	危険予知訓練(グループ討議)	水本
4	R3. 10. 21	(木)	3	事例報告・分析・改善	中山
5	R3. 10. 28	(木)	3	薬剤関連事象・安全性確保	新谷

IV 学習および教育方法

講義およびグループ討議・発表、質疑応答

V 評価の方法

各講義時間内小テスト結果 80%、グループ討議発表参加 20%に基づき評価する。

VI 推薦する図書、参考書

医療安全学 編著 森本剛、他 篠原出版新社

5日間で学ぶ医療安全超入門 編集 坂本すが 学習研究社

医療におけるヒューマンエラー 第2版: なぜ間違える どう防ぐ 河野龍太郎

医学書院